

竜王町のみりよくを発信！！

ドラゴン



フオト五輪

発表の流れ

1. プラン作成の理由
2. ヒントにしたまちづくりプロジェクト
(どのような視点をいれているのか)
3. 実際のプランについて
 - (1) だれが主体となって取り組むのか
 - (2) どんな目的で取り組むのか
 - (3) どのような方法で取り組むのか
4. プランの効果
5. 役場の人へのメッセージ

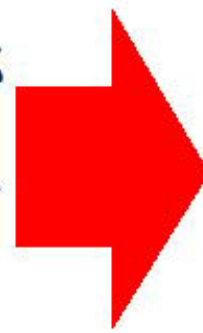
1, プラン作成の理由

以下のような問題がある。

- ①竜王町の魅力を知っている人が少ない。
- ②写真の展覧会はあるものの風景画などの人の温かみが感じられるものが少ない。

解決策

竜王町の魅力や人の温かみが伝わる写真を皆が見ることで、それを知ってもらえる。



このプラン

2, ヒントにしたまちづくりプロジェクト

みりよくを高める”まち”
交流の場をつくる”まち”

- ①みりよくの発信
- ②人々の交流の場をつくる

3、実際のプラン

(1) いつだれが主体となって取り組むのか

住民と行政の人の協力

行政、 ① フォト五輪をする場を設ける
② フォト五輪のことを
呼びかける。

住民、 フォト五輪に参加し
魅力的な写真を撮ってくる。

(2) どんな目的で取り組むのか…

他の市町村の人にも、
写真を見たり、
見にきたりして、



そのときに出あった人同士が
話し合ったりすることで、
交流を深める目的で取り組む

(3) どのような方法で取り組むか

① 応ぼ方法 インターネット、ハガキ、窓口で応募
(参加費100円)

- ・公民館
 - ・道の駅
 - ・いもせの里
- 郵便番号、電話番号、実施日

② 春 夏 冬 の一回
梅雨 秋の計四回



③ 場所: 公民館の大ホール

④ 各賞: 最優秀賞 優秀賞

金賞 銀賞 銅賞 佳作、参加賞
賞品

図書カード 商品券 チェキ 竜王町の特産物

審査する人

ライオンズクラブ・スポーツ青年団・

クラブ団体の人・公民館の館長など

プランの効果

特産物や観光スポットの良さを
知ってもらう

参加してもらった人のために賞を作る

春、梅雨、夏、秋の計4回、実施する

最後の冬の大会は、

賞をとった人だけが参加できる

グランドスラム大会にする

より、見ている人に竜王町の特産物や
観光スポットの良さを知ってもらう

役場の人へのメッセージ

竜王町の消滅を防ぐために…



今住んでいる人を

引き留めることが重要

